

ビデオ版特許英語マスターシリーズ

パートⅠ「名詞・冠詞と数」販売のお知らせ

特許英語マスターシリーズは、特許英語に特有の問題を豊富な用例で解説する極めて実践的な内容となっており、10年以上の実績を誇る人気シリーズです。今までに、会場での対面セミナー、コロナパンデミックの中でのウェブ・セミナーで定期的を開催してきました。

法律文書としての特許英語では、名詞の数や冠詞を正しく使いこなすことが極めて重要です。これらの誤用が特許訴訟で命取りになることもあります。名詞の訳し方は日英・英日どちらの場合も結構厄介です。その原因は英語にある名詞の数と冠詞に関する概念が日本語では希薄なことにあります。

本シリーズの名詞編では日頃翻訳者が悩んだり疑問に思ったりしている名詞と数について分かりやすく解説します。さらに、学校文法では教わらない、特許英語固有の問題点と最近の動向を実例で詳しく説明致します。これをマスターすれば名詞と冠詞に関しては、日英・英日どちらの翻訳も万全です。

今回、このシリーズを、内容を一新して順次ビデオ版で販売することにいたしました。対面やウェブ・セミナーと違って、ご自分のペースで、好きなときにいつでも学習することができます。初めて受講される方はもちろんのこと、既に受講された方も復習と最新情報の入手のために、この機会に是非購入ください。

販売価格

全セット一括 11,000 円（税込み） 「特許英語マスターシリーズ（1）名詞・冠詞と数 第12版テキスト(WORD ファイル 73 ページ)」付き
購入者特典：受講後の質問を随時受け付けます

申し込み方法

セミナー窓口： seminar★transprime.co.jp （★を@にしてください）あてに下記内容をお知らせください。

- ・お名前（フリガナ）
- ・連絡可能な電話番号

お申し込み後、銀行振り込みにて受講料をお支払いください。

振込先は「購入申し込み受付」の確認メールでお知らせします。

請求書または領収書発行が必要な場合は、お申し込み時に所属名を合わせてお知らせください。

入金確認後、ビデオ(MP4)およびテキスト(WORD)をご指定のアドレスに送付いたします。

名詞編の詳しい内容は下記の通りです。

ビデオ（MP4）の内容（全 6 時間 15 分）

第 1 部 (1:15')

- 1 はじめに
- 2 可算名詞と不可算名詞
 - 2.1 行為を表す名詞
 - 2.2 可算・不可算の区別で注意すべきこと
 - 2.3 純粹不可算名詞
 - 2.4 同じ意味の可算名詞と不可算名詞
 - 2.5 可算・不可算で意味の異なる名詞
 - 2.6 両方の性質を持つ名詞
 - 2.7 不可算から可算に変わりつつある名詞
 - 2.8 不可算名詞が可算名詞となる場合
 - 2.9 不可算名詞を数える方法

第 2 部 (1:48')

- 3 単数と複数・不定冠詞と定冠詞
 - 3.1 単数・不定冠詞の用法
 - 3.1.1 one の意味を持つ場合又は one の弱まった意味で用いられる場合
 - 3.1.2 種類一般を表す場合
 - 3.1.3 「～につき」の意味を表す場合
 - 3.2 定冠詞の用法
 - 3.2.1 既述のものを表す場合
 - 3.2.2 周囲の状況でそれと分かるものを指す場合
 - 3.2.3 限定されたものを表す場合
 - 3.2.4 最上級を表す場合
 - 3.2.5 一般論を表す場合
 - 3.2.6 特殊な用法
 - 3.3 冠詞の共用
 - 3.4 冠詞の省略
 - 3.5 間違いやすい定冠詞と不定冠詞（無冠詞）の例
 - 3.6 複数の表現法
 - 3.6.1 一般論
 - 3.6.2 習慣的に複数で表すもの
 - 3.6.3 単数・複数の不一致
 - 3.7 数と種類の違い
 - 3.7.1 数を表す場合

- 3.7.2 種類を表す場合
- 3.8 ラテン語（ギリシャ語）系名詞の単複
- 3.9 特定数量と不定数量
- 3.10 単数・複数を強調する語
 - 3.10.1 単数の強調
 - 3.10.2 複数の強調

第3部 (1:43')

- 4 クレームにおける要素の冠詞と数
 - 4.1 要素につける冠詞
 - 4.2 要素の数の原則
 - 4.3 a と at least one
 - 4.4 複数の方が自然な場合
 - 4.5 means
 - 4.6 subject matter の冠詞
 - 4.7 said と the
- 5 冠詞に関するその他の事項
 - 5.1 冠詞の不要な序数表現
 - 5.2 参照符号付部材の冠詞の省略
 - 5.3 定冠詞か不定冠詞かの決め方
 - 5.4 明細書における冠詞のリセット
- 6 定冠詞に対応する日本語
 - 6.1 英文における定冠詞の日本語訳例
 - 6.2 日本語におけるこれらの語の使用

第4部 (1:28')

- 7 数を決める・変える・隠す
 - 7.1 数の概念のない日本語から数を決める
 - 7.2 日本語でも数を明記する場合
 - 7.3 複数のを単数で表現する方法
 - 7.3.1 a ~ of + 複数名詞
 - 7.3.2 「前記複数の～」の表現
 - 7.3.3 each, every で表現する方法
 - 7.4 複数↔単数の変換
 - 7.5 数が決められない場合に数を隠す方法
- 8 正確な数の関係の表現
 - 8.1 ~あたり、~ごとに
 - 8.2 対応関係
- 9 その他
 - 9.1 頭字語の表記

- 9.2 1 以外の数
- 9.3 「等」の表現

その他

今後、【名詞・冠詞編】の会場およびウェブ・セミナーでの開催予定はありません。
シリーズの続編も順次ビデオセミナーに移行します。

ウェブ・セミナーに関する問い合わせは seminar★transprime.co.jp（★を@にしてください）をお願いいたします。

株式会社トランスプライム
TEL : 042-359-4755